



2019年11月1日

各位

会社名 株式会社三菱ケミカルホールディングス
 代表者名 代表執行役社長 越智 仁
 (コード番号: 4188 東証第1部)
 問合せ先 執行役 広報・IR 室長 羽深 成樹
 TEL. 03-6748-7120

2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月14日に公表しました2020年3月期の通期業績予想を修正しましたのでお知らせします。

記

1. 通期の業績予想の修正

(1) 2020年3月期通期連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当り 当期利益
前回発表予想 (A) (2019年5月14日発表)	億円 40,800	億円 3,000	億円 3,000	億円 2,130	億円 1,680	円 銭 118 32
今回修正予想 (B)	37,650	2,500	2,410	1,700	1,310	92 26
増減額 (B-A)	△3,150	△500	△590	△430	△370	
増減率 (%)	△7.7%	△16.7%	△19.7%	△20.2%	△22.0%	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	38,403	3,141	2,948	2,167	1,695	119 22

税引前利益 前回発表予想 2,780億円 今回修正予想 2,210億円

注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な原因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

売上収益、コア営業利益、営業利益及び税引前利益については、非継続事業を除いた継続事業の金額を記載しております。

(2) 業績予想修正の理由

売上収益につきましては、原料価格の下落に伴う販売価格の低下等により前回発表予想から減収となる見通しです。

利益面につきましては、MMA及びフェノール・ポリカーボネートチェーン等における市況が期初想定を下回ると見込まれること、半導体及び自動車用途を中心に需要が弱含んでいること等により前回発表予想から減益となる見通しです。

<ご参考>

セグメント別損益(コア営業利益)

(億円)

	今回修正予想	前回発表予想	増減額
機能商品	810	960	△150
ケミカルズ	730	1,080	△350
産業ガス	930	930	-
ヘルスケア	60	100	△40
その他	△30	△70	40
合計	2,500	3,000	△500

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上